

令和1年度 橋梁点検結果一覧表(その1)

番号	橋梁番号	橋梁名	路線名	竣工年月	橋長(m)	幅員(m)	桁下高さ(m)	橋梁形式	橋梁種別	調査方法	損傷状況※1												健全性の診断		備考		
											床版	主桁(主構)	主桁以外	下部工	支承	落橋防止	防護柵	地覆	舗装	伸縮装置	照明	排水施設	その他	部材毎最大(判定区分)		橋梁毎(判定区分)	
1	20	大坪橋	市道葦崎4号線	1976年9月	12.8	13.0	3.7	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	8-B	6-C1	-	7.23-B	24-B	-	17.23-B	6.8,12.23-B	15-B	17-B	-	-	-	-	II	II	
2	30	富士見下橋	市道葦崎6号線	不明	12.9	6.8	3.4	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	7-B	1.5-B	1.5-B	6-C1	1.5,24-B	-	3-M	1.5,6.7,23-B	14,15-M	15-M	-	1.5-B	1.5-B	-	II	II	
3	40	更科橋	市道葦崎6号線	1972年7月	145.0	7.3	5.6	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	点検車	17-M	7-C2	6.7,8,12-B	6.7,8-B	24-M	-	3-M	6.7,8-B	7.15-B	15,19,23-B	-	4.23-M	-	-	III	III	
4	41	更科歩道橋	市道葦崎6号線	1997年11月	145.0	3.8	5.6	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	点検車	8,11-B	-	1.5-B	17-M	-	-	-	6.8,23-B	-	-	-	-	17-M	-	II	I	舗装:補修済
5	50	岩下前田橋	市道葦崎6号線	不明	4.8	4.7	1.5	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	7,17-C1	-	-	6,12,23-B	-	-	5-B	17-M	15-M	-	-	-	-	-	II	II	
6	70	権現沢橋	市道葦崎1号線	1997年11月	16.6	6.2	5.0	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	点検車	7.8-B	-	-	6-B	-	-	-	6.7,8-B	14,17-M	-	-	-	-	-	II	I	
7	80	馬背川1号橋	市道葦崎1号線	不明	5.8	4.9	2.0	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	7-B	-	-	6.7,12,17,20,28-B	-	-	-	6.7,23-B	15,17-M	-	-	-	1-B	-	II	I	
8	90	穂坂1-1号橋	市道葦崎1号線	不明	6.4	7.1	2.4	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	7-C1	-	-	6,12,23-B	-	-	1.5,23-B	-	15,17-M	-	-	-	-	-	II	II	
9	100	下新居下橋	市道葦崎3号線	不明	6.6	7.4	3.0	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	8-B	7,17-B	-	20-B	-	-	23-B	7-B	15,17-M	-	-	1.5-B	-	-	II	I	
10	110	藤井橋	市道藤井1号線	1983年3月	15.5	12.8	4.2	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	-	6-B	7-B	10-B	-	-	2.3,5,23-B	7-B	15-M	-	-	-	-	-	II	I	主桁、地覆、下部工等:補修済
11	120	坂井坂下1号橋	市道藤井9号線	2000年3月	12.9	14.2	5.4	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	点検車	8-B	23-B	-	6-C1	-	-	23-B	7-B	17-M	-	-	-	-	-	II	II	
12	130	坂井坂下2号橋	市道藤井9号線	不明	5.6	20.6	1.8	その他	溝橋	地上	11-C1	-	-	6,7,8,12-B	-	-	23-B	-	15,17-M	-	-	-	-	-	II	II	
13	140	宮沢川橋	市道藤井9号線	1986年6月	40.0	10.3	11.0	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	点検車	8,11-B	5-B	-	20-B	24-M	-	1.5-B	7-B	14,15-M	1.5-B	-	-	-	-	II	I	
14	320	若宮上橋	市道藤井9号線	不明	11.4	6.2	2.8	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	8-B	6,7,8-B	-	6,20,23-B	-	-	1.5,23-B	7,12-B	14-M	24-B	-	1.4-B	1.5-B	-	II	I	
15	480	一ツ谷中橋	市道葦崎82号線	不明	3.4	3.0	0.6	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	7-C1	-	-	6,12,17-B	-	-	-	23-B	-	-	-	-	1-B	-	II	II	
16	510	本町三丁目2号橋	市道葦崎60号線	不明	6.9	4.4	1.1	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	7,17-B	-	-	6,7,8,23,26-B	17-M	-	1.5-B	7-C1	14-M	-	-	-	-	-	II	I	
17	520	本町三丁目1号橋	市道葦崎60号線	不明	2.4	5.0	1.9	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	1.5,7-B	1.5-B	-	6,7,23,26-B	-	-	5,23-B	-	14,15-B	-	-	-	-	-	I	I	
18	540	中島3号橋	市道葦崎64号線	不明	12.0	4.5	3.3	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	8,17-B	7-B	-	14-M	20-B	-	3,23-B	7-B	15-M	14-M	-	-	-	-	II	I	
19	550	夏目原橋	市道葦崎73号線	不明	12.1	4.2	1.7	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	1.5,7,17-B	5-B	5-B	7-B	1.5-C1	-	-	7-B	23-B	17-C1	-	1.5-B	-	-	II	II	
20	560	中島1号橋	市道葦崎75号線	不明	13.6	3.5	3.1	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	7.8,11,17-B	1.5-B	5-B	6,14,23-M	3-C1	-	5,23-B	7-B	14-M	24-B	-	-	1.5-B	-	II	II	
21	580	宿裏橋	市道葦崎79号線	1973年3月	12.6	3.6	3.1	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	7-B	1.5-B	5-B	17,24-M	3-C1	-	-	23-M	15,17-M	-	-	1.5,8-B	-	-	II	II	
22	590	富士見上橋	市道葦崎82号線	不明	12.6	4.8	3.0	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	8-B	6-C1	-	8,23-B	19,23-B	-	1.5-B	6,12,23-B	14,15-M	-	-	-	1.5-B	-	II	II	
23	600	中島4号橋	市道葦崎84号線	不明	5.1	3.2	0.8	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	11-C1	-	-	6,7,12,17-B	-	-	-	-	14-M	-	-	-	-	-	II	II	
24	620	道喜橋	市道葦崎95号線	1974年2月	13.6	5.7	2.2	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	8-B	6,7-C1	-	6,7,23-B	-	-	5,23-B	6,7,8,12-B	14-M	-	-	24-M	-	-	II	II	
25	630	葦崎95-1号橋	市道葦崎95号線	不明	2.7	7.5	1.0	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	8,11-B	-	-	6,7,12,17-B	-	-	1.5-B	23-B	14-M	23-B	-	-	-	-	II	I	
26	640	振励橋	市道葦崎97号線	不明	5.6	6.3	2.2	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	7,11,17-B	-	-	17-M	-	-	3-M	7,23-B	15-B	-	-	-	1-B	-	II	I	
27	650	学校橋	市道葦崎97号線	1981年3月	10.5	6.7	3.2	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	-	17,23-B	-	6,7,17-B	-	-	1.5,23-B	6,7,23-B	14-M	23-B	-	5-B	1.5-B	-	II	I	
28	670	新地1号橋	市道葦崎102号線	不明	2.8	4.2	1.4	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	7,11-B	-	-	7-B	-	-	-	6-B	14,15,17-M	-	-	-	-	-	II	I	
29	700	中島5号橋	市道葦崎115号線	不明	12.0	2.2	3.0	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	1.5,8-B	1.5-B	5-B	6,7,17,23-B	3-C1	-	-	23-B	14-M	1.5,23,24-B	-	-	-	-	II	II	
30	790	水源上橋	市道穂坂47号線	不明	9.4	4.3	3.2	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	11-C1	1.5-B	5-B	6,7,12,14,17,23-B	1.5-B	-	1.5,23-B	6,7-B	15-B	24-B	-	1.5-B	-	II	II		
31	800	お寺橋	市道穂坂51号線	不明	11.4	4.8	3.5	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	8-B	6-C1	-	6,7,17,20,23-B	-	-	-	15-B	14-M	-	1.5-B	1.5-B	-	II	II		
32	820	古森上橋	市道穂坂54号線	2000年1月	11.3	5.2	2.6	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	7.8,11,17-B	1.5-B	1-B	17-M	1-C1	-	5,23-B	6,7-B	15,17-M	24-M	-	-	-	-	II	II	
33	830	古森下橋	市道穂坂55号線	不明	7.5	4.3	2.9	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	7.8,11,17-B	1.5-B	1.5-B	17-M	1.5,16-C1	-	-	7-B	15-B	17,23,24-B	-	-	-	-	II	II	
34	840	お寺上橋	市道穂坂57号線	1980年3月	10.5	4.8	4.7	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	点検車	7-B	1.5-B	1.5-B	6,8-C1	1.5-C1	-	1.5,23-B	8-B	14-M	1.5-B	-	-	-	-	II	II	
35	850	三之蔵橋	市道穂坂58号線	1978年3月	50.7	4.8	15.1	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	点検車	8,11-B	17-M	1.5-B	6,7,8-C1	17,24-M	-	1.5,23-B	6,7-B	14,15,17-M	24-M	-	1.5-B	-	-	II	II	
36	860	山崎橋	市道穂坂60号線	不明	8.1	5.1	4.1	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	7-C1	7-C1	7-B	23-C1	24-M	-	6,17,12,23B	-	15,17-M	-	-	-	-	-	II	II	
37	870	三之蔵橋	市道穂坂60号線	1980年3月	7.6	5.2	4.7	鋼橋	一般的な桁橋,床版橋	点検車	7,11,17-B	1.5-B	1.5,17-B	17-M	1.5-C1	-	3-M	6,7,17-B	14-M	17,23-B	-	-	1.5-B	-	II	II	
38	1040	岩根橋	市道藤井7号線	1984年	117.5	3.7	8.3	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	点検車	7.8,11-B	6,7,8,12,17,23-B	6-B	6,7,12,23-B	6-B	-	3-M	6,23-B	14-M	17-M	-	1.5-B	-	-	II	I	
39	1060	清水橋	市道藤井17号線	不明	13.1	5.2	3.5	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	7.8,17-B	-	-	6,17,23B	-	-	1.5,23-B	7-B	15-M	23-B	-	-	1.5-B	-	II	I	
40	1110	八幡橋	市道藤井43号線	1990年3月	10.9	5.2	3.8	PC橋	一般的な桁橋,床版橋	梯子	8-B	-	-	17-M	-	-	5,23-B	7-B	14,15-M	23-B	-	-	-	-	II	I	
41	1120	絵美堂橋	市道藤井44号線	不明	8.1	4.3	2.0	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	7-C1	-	-	6,7,8,20-B	17-B	-	1.5,23-B	7,12-B	15,17-M	-	-	-	-	-	II	II	
42	2250	葦崎37-1号橋	市道葦崎37号線	不明	5.3	4.8	1.6	RC橋	一般的な桁橋,床版橋	地上	-	-	-	6,20-B	-	-	-	6-B	-	-	-	-	-	-	I	I	

※1:表-1に記載の対策区分と表-2に記載の損傷の種類の種類番号で表記。【例】5-C1は、『防食機能の劣化-予防保全の観点から速やかに補修を行う必要がある』ことを示す。

表-1 対策区分の判定区分

対策区分	判定の内容
A	点検の結果から損傷は認められないか損傷が軽微で補修を行う必要がない。
B	状況に応じて補修を行う必要がある。
C1	予防保全の観点から、速やかに補修を行う必要がある。
C2	橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行う必要がある。
E1	橋梁構造の安全性の観点から、緊急対応の必要がある。
E2	その他、緊急対応の必要がある。
M	維持工事に対応する必要がある。
S1	詳細調査を行う必要がある。
S2	追跡調査の必要がある。

表-2 損傷の種類

番号	損傷名	番号	損傷名
1	腐食	14	路面の凹凸
2	亀裂	15	舗装の異常
3	ゆるみ・脱落	16	支承の機能障害
4	破断	17	その他
5	防食機能の劣化	18	定着部の異常
6	ひびわれ	19	変色・劣化
7	剥離・鉄筋露出	20	漏水・滞水
8	漏水・遊離石灰	21	異常な音・振動
9	抜け落ち	22	異常なたわみ
10	コンクリート補強材の損傷	23	変形・欠損
11	床版ひびわれ	24	土砂詰り
12	うき	25	沈下・移動・傾斜
13	遊間異常	26	洗掘

\*例:オレンジ色の網掛:コンクリート:灰色の網掛、共通:紫色の網掛、その他:網掛なしで示す。

表-3 判定区分(健全性の診断)

区分	健全	定義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講じる事が望ましい状態。
III	早期処置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

表-4 健全性の診断と対策区分との一般的な対応※2

区分	健全	対策区分
I	健全	A、B
II	予防保全段階	C1、M
III	早期処置段階	C2
IV	緊急措置段階	E1,E2

※2 健全性の診断と対策区分の判定は、あくまでそれぞれの定義に基づいて独立して行うことが原則であるが、一般的な対応を示している。